

「2009 センサー 物理Ⅰ＋Ⅱ」の訂正について

本書には次のところに誤りがございます。深くお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正の上、ご使用いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

(株) 新興出版社啓林館編集部

ページ	箇所	誤	正
26	39	(物理Ⅱの学習範囲を扱った内容です。)	(問題にⅡマークをつけます。)
39	61	(問題文に条件を追加します。)	空気抵抗は無視できるものとする。
55	①	s [m] : 変位	s [m] : 変位の大きさ (移動距離)
58	例題 19(2)	(1)の力のする仕事	<u>コースターが高さ h の所から最下点を通過するまでの間に、(1)の力のする仕事</u>
73	136	気体の温度が ΔT [K] 上昇し、	気体の温度が上昇し、
103	176(3)	おんさの振動数を変える	振動数の異なるおんさに取りかえる
105	184	弦の一端を電磁おんさにつなぎ、 …電磁おんさの振動数を <u>150Hz</u> にして振動	弦の一端を振動数が <u>150Hz</u> の電磁おんさにつなぎ、 …電磁おんさを振動
135	228	【斜方投斜と自由落下】	【斜方投射と自由落下】
151	252 ヒント	(張力) > 0 として考える。	(張力) ≥ 0 として考える。
159	例題 60 別解	①, ③より,	<u>②</u> , ③より,
159	例題 61 解	v [m]	v [m/s]
171	8の答え	$-4.0 \times 10^{-2} \text{J}$, $4.0 \times 10^2 \text{J}$	$-4.0 \times 10^{-2} \text{J}$, $4.0 \times 10^{-2} \text{J}$
190	⑩図	(回路図)	(R_x を可変抵抗から普通の抵抗に変更します。 R_3 を普通の抵抗から可変抵抗に変更します。)
264	461(2)	光子が電子に与えたエネルギー	光子のエネルギー
299	390 (4)	$2.5 \times 10^3 \pi t$	(「 $2.5 \times 10^3 t$ 」として、 π を取ります (計2箇所。))
別冊解答編			
5	15側注	グラフの傾きが速度を示す。	グラフの傾きが <u>加速度</u> を示す。
12	34(4)	$y = v_{0y}t - \frac{1}{2} g t^2$ より,	$y = v_{0y}t - \frac{1}{2} g t^2$ より,
14	38(3)	距離 $\frac{L}{2}$ 進む	距離 $\frac{L}{2}$ を <u>進む</u>
20	54(2)	(0.20Nの摩擦力が図にありません。)	(斜面に平行で斜面上向きに摩擦力を追加)
38	111(3)	(式中) $\frac{1}{2} k^2 \times 0^2$	$\frac{1}{2} k \times 0^2$ (※ k の指数を取ります。)
90	252(3)	(不等号について)	($>$ を \geq に変更します (計4箇所。))
142	390 (4)	$2.5 \times 10^3 \pi t$	(「 $2.5 \times 10^3 t$ 」として、 π を取ります (計4箇所。))
142	392	(解答文)	(「平行」と「垂直」を入れかえます。)
184	500(4)	(下から6行目の式中) $(\frac{M_1 V_1}{M_1})^2$	$\frac{(M_1 V_1)^2}{M_1}$